○ 招 集 告 示

坂戸･鶴ヶ島消防組合告示第13号

令和4年11月11日第4回坂戸･鶴ヶ島消防組合議会定例会を坂戸･鶴ヶ島消防組合消防本部に招集する。

令和4年10月21日

坂戸･鶴ヶ島消防組合管理者　石 川　　清

○ 会　期

令和4年11月11日 1日間

○応 招 ・不 応 招 議 員

応招議員(8名)

1番	中 村 拡 史	2番	内 野 嘉 広
3番	松 尾 孝 彦	4番	加 藤 則 夫
5番	宮 坂 裕 之	6番	長谷川 清
7番	田 中 栄	8番	柴 田 文 子

不応招議員(なし)

令和4年第4回坂戸・鶴ヶ島消防組合議会定例会

〇議事日程（第1号） 令和4年11月11日

日程第1 会議録署名議員の指名について
日程第2 会期の決定について
日程第3 諸報告
・ 現金出納検査の結果について（監査報告第4号）
日程第4 議案第11号 令和3年度坂戸・鶴ヶ島消防組合一般会計歳入歳出決算の認定について
日程第5 議案第12号 坂戸・鶴ヶ島消防組合職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定の件
日程第6 議案第13号 坂戸・鶴ヶ島消防組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定の件
日程第7 議案第14号 坂戸・鶴ヶ島消防組合行政財産の使用料に関する条例の一部を改正する条例制定の件
日程第8 議案第15号 坂戸・鶴ヶ島消防組合会計年度任用職員の報酬等に関する条例制定の件
日程第9 議案第16号 令和4年度坂戸・鶴ヶ島消防組合一般会計補正予算（第1号）を定める件

午前10時00分開会

出席議員(8名)

1番	中　村　拡　史	2番	内　野　嘉　広
3番	松　尾　孝　彦	4番	加　藤　則　夫
5番	宮　坂　裕　之	6番	長谷川　　清
7番	田　中　　栄	8番	柴　田　文　子

欠席議員(なし)

説明のための出席者

管理者	石　川　　清	副管理者	齊　藤　芳　久
会計管理者	近　藤　　猛	消防長	中　村　政　美
次長(総務課長事務取扱)	沼　田　淳　司	次長(予防課長事務取扱)	吉　川　正　晃
次長(坂戸署長事務取扱)	神　田　栄　彦	管理課長	田　口　　孝
警防課長	山　田　勝　也	指揮指令課長	中　島　勝　美
鶴ヶ島消防署長	今　野　淳　一	監査委員	田　中　浅　男

事務局職員出席者

書記	鈴　木　貴　之	書記	松　本　　修
書記	増　田　佳　和	書記	平　田　陽　一
書記	冨　岡　祐　二	書記	西　澤　雄　人

◎開会及び開議の宣告　　（午前10時00分）

○加藤則夫議長　議員の皆さん、おはようございます。

現在の出席議員8人全員でございます。

よって、定足数に達しておりますので、ただいまから令和4年11月第4回坂戸・鶴ヶ島消防組合議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

――――――――――――――◇――――――――――――――

◎議長の挨拶

（加藤則夫議長起立）

○加藤則夫議長　議事に先立ちまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日、令和4年11月第4回坂戸・鶴ヶ島消防組合議会定例会を開会いたしましたところ、議員各位におかれましては、公私ともご多用の中をご出席いただき、ここに開会の運びとなりましたことに対し、厚く御礼を申し上げます。

また、説明者におかれましても、ご多用の中、石川管理者、齊藤副管理者をはじめ関係者のご出席をいただき、御礼を申し上げる次第であります。

本日は、「令和3年度坂戸・鶴ヶ島消防組合一般会計歳入歳出決算の認定について」を含む6議案が提出されております。本組合充実のため、何とぞ慎重ご審議の上、適切なるご議決とともに、議事の運営につきまして格別のご協力を賜りますようお願い申し上げまして、開会のご挨拶といたします。

（加藤則夫議長着席）

――――――――――――――◇――――――――――――――

◎議事日程の報告

○加藤則夫議長　議事日程につきましては、お手元に配付のとおりです。

直ちに本日の議事に入ります。

――――――――――――――◇――――――――――――――

◎会議録署名議員の指名について

○加藤則夫議長　日程第1・「会議録署名議員の指名について」を行います。

会議録署名議員は、会議規則第79条の規定により、議長において

3番　　松　尾　孝　彦　議員

8番　　柴　田　文　子　議員

の両議員を指名いたします。

◇

◎会期の決定について

○加藤則夫議長　日程第2・「会期の決定について」を議題といたします。

お諮りいたします。今期定例会の会期は、本日1日といたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

○加藤則夫議長　ご異議なしと認めます。

よって、令和4年11月第4回坂戸・鶴ヶ島消防組合議会定例会の会期は、本日1日と決定いたしました。

◇

◎諸報告

・　現金出納検査の結果について（監査報告第4号）

○加藤則夫議長　日程第3・「諸報告」をいたします。

監査委員より令和4年6月分から9月分の現金出納検査の結果報告がありました。お手元に配付しておきましたので、ご了承願います。

次に、今期定例会に議事説明者として出席通知のありました者の職・氏名並びに事務局職員の職・氏名を一覧表として配付しておきましたので、ご了承願います。

以上で諸報告を終わります。

◇

◎議案第11号～議案第16号の一括上程について

○加藤則夫議長　お諮りいたします。

日程第4・議案第11号・「令和3年度坂戸・鶴ヶ島消防組合一般会計歳入歳出決算の認定について」から日程第9・議案第16号・「令和4年度坂戸・鶴ヶ島消防組合一般会計補正予算（第1号）を定める件」までを一括議題とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

○加藤則夫議長　ご異議なしと認めます。

よって、そのように決定いたしました。

◇

◎議案第11号～議案第16号の一括上程、説明

○加藤則夫議長　日程第4・議案第11号・「令和3年度坂戸・鶴ヶ島消防組合一般会計歳入歳出決算の認定につ

いて」から日程第9・議案第16号・「令和4年度坂戸・鶴ヶ島消防組合一般会計補正予算（第1号）を定める件」までを一括議題といたします。

議案につきましては、お手元に配付しておきましたので、ご了承願います。

提案理由の説明を求めます。

石川管理者。

（石川　清管理者登壇）

○石川　清管理者　おはようございます。ただいま議題となっております議案第11号から議案第16号の6件につきまして、順次提案理由の説明を申し上げます。

まず、議案第11号・「令和3年度坂戸・鶴ヶ島消防組合一般会計歳入歳出決算の認定について」でありますが、予算現額24億3,902万7,000円に対しまして、歳入決算額は25億7,742万8,422円で、予算現額に対して1億3,840万1,422円、5.7%の増であります。また、歳出決算額は23億8,630万3,563円、予算現額に対して5,272万3,437円の減となり、歳入歳出差引残額1億9,112万4,859円の繰越金を生じました。

歳入の主なものを申し上げますと、約90%を占める坂戸市及び鶴ヶ島市並びに西入間広域消防組合からの負担金をはじめ、国庫支出金、組合債のほか、新型コロナウイルス感染症患者等移送負担金に伴う県支出金となっております。

次に、歳出の主なものを申し上げますと、議会費及び総務費につきましては一般経常的経費であります。常備消防費につきましては、人件費等の経常的経費のほか、備品として陽圧式化学防護服等の購入に係る経費であります。非常備消防費の坂戸市及び鶴ヶ島市消防団費につきましては、消防団活動に伴う報酬並びに運営費であります。

常備消防施設費につきましては、坂戸消防署東分署移転事業に伴う土地購入及び高規格救急自動車の購入に係る経費であります。

坂戸市消防施設費につきましては、坂戸市消防団大家分団第3部の消防ポンプ自動車の更新配備に係る経費であります。

鶴ヶ島市消防施設費につきましては、鶴ヶ島市消防団第四分団の消防ポンプ自動車の更新配備に係る経費であります。

以上、決算の概要を申し上げましたが、令和3年度におきましても引き続き複雑多様化する災害への的確な対応と増加する救急需要の対応及び広域消防応援体制をはじめとする消防防災体制の整備充実を図るため、消防施設等の設備を計画的に推進するとともに、経常的経費は極力節減に努め、限られた財源の有効活用に努力をした次第であります。

本決算の内容につきましては、去る8月19日消防本部会議室におきまして、監査委員さんに審査をお願いし、いずれも計数的に正確であり、かつ内容も適正なものと認められましたので、その意見書並びに行政報告書を付して議会のご認定をいただきたく、地方自治法第233条第3項の規定に基づき、本案を提出した次第であります。

次に、議案第12号・「坂戸・鶴ヶ島消防組合職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定の件」でありますが、定例的な事務処理を会計年度任用職員で対応することにより、本部業務の軽減を図り、消防力の強

化及び働きやすい職場環境を整えるため、所要の改正をするものであります。

次に、議案第13号・「坂戸・鶴ヶ島消防組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定の件」でありますが、非常勤職員の子の出生後8週間以内の育児休業の取得要件の緩和、非常勤職員の子が1歳以降の育児休業の取得の柔軟化等の措置を講ずるため、所要の改正をするものであります。

次に、議案第14号・「坂戸・鶴ヶ島消防組合行政財産の使用料に関する条例の一部を改正する条例制定の件」でありますが、令和元年10月1日から消費税及び地方消費税の税率が引き上げられたことに伴い、改正しようとするものであります。

次に、議案第15号・「坂戸・鶴ヶ島消防組合会計年度任用職員の報酬等に関する条例制定の件」でありますが、定例的な事務処理を会計年度任用職員で対応することにより、本部業務の軽減を図り、消防力の強化及び働きやすい職場環境を整えるため、坂戸・鶴ヶ島消防組合会計年度任用職員の報酬等に関する条例を整備するものであります。

次に、議案第16号・「令和4年度坂戸・鶴ヶ島消防組合一般会計補正予算（第1号）を定める件」でありますが、今回の補正は歳入歳出予算の総額にそれぞれ3,102万5,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ26億789万4,000円にしようとするものであります。

内容について申し上げますと、新型コロナウイルスの除染作業に使用するオゾン水発生装置及びエアビーム式テントの購入配備、消防団詰所に空間除菌消臭装置を購入設置するとともに、新型コロナウイルス感染症搬送患者の増加による救急処置廃棄物処理業務委託料の不足と、ガス料金の高騰により光熱水費が不足するため、増額補正を行い必要な措置をいたすものであります。

なお、歳出に見合う財源といたしましては、構成市からの負担金を歳入するとともに県支出金である新型コロナウイルス感染症患者等移送負担金を充てることで収支の均衡を図った次第であります。

以上、提案理由を申し上げましたが、何とぞ慎重ご審議の上、速やかなるご議決を賜りますようお願い申し上げまして、提案理由の説明といたします。

（石川　清管理者降壇）

○加藤則夫議長　以上をもって提案理由の説明は終わりました。

――――――――――――――― ◇ ―――――――――――――――

◎議案第11号の質疑、討論、採決

○加藤則夫議長　これより各案件につき単独質疑、討論、採決に入ります。

最初に、日程第4・議案第11号・「令和3年度坂戸・鶴ヶ島消防組合一般会計歳入歳出決算の認定について」に対する質疑に入ります。

5番・宮坂裕之議員。

○5番（宮坂裕之議員）　5番、宮坂裕之です。ただいま議題となっております議案第11号・「令和3年度坂戸・鶴ヶ島消防組合一般会計歳入歳出決算の認定について」質疑を行います。

まず1点目は、決算書23、24ページ下段になります。常備消防費のうち備品購入費、備考欄、災害用ドローンについてであります。令和3年度は、災害用ドローン導入初年度でありました。そこで、令和3年度ドローン

の運用の概要についてお伺いをいたします。

次に、2度の入札不調で繰越明許となりました鶴ヶ島消防署車庫建設工事の入札の辞退理由についてお伺いをします。

○加藤則夫議長　神田次長、答弁。

○神田栄彦次長（坂戸署長事務取扱）　はじめに、令和3年度ドローンの運用の概要についてお答え申し上げます。

令和3年度ドローンの運用の概要についてでございますが、鎮火後の火災原因調査の際に飛行した1件のみで、災害出場についてはございませんでした。そのほか訓練につきましては、坂戸・鶴ヶ島消防組合無人航空機運用要領第15条第2項に定められた操縦員の技量維持のための飛行訓練を36回、外部講師によるサポート研修を5回実施いたしました。また、操縦員の人数でございますが、外部講師による座学及び10時間以上の飛行経歴を達成した14名を航空局に申請し承認を受けております。

以上でございます。

○加藤則夫議長　田口管理課長、答弁。

○田口　孝管理課長　次に、鶴ヶ島消防署車庫建設工事の入札の辞退についてお答え申し上げます。

鶴ヶ島消防署車庫建設工事の入札関係についてですが、令和3年6月に1回目の入札を執行いたしました。入札の際に11者を指名いたしまして、2者が応札し、9者が辞退となっております。辞退理由につきましては、仕様が自社の取扱い分野でないためが1件、現場代理人の常駐または専任の主任技術者等の配置が困難なためが3件、公表された設計額以下での自社の積算が困難なためが4件、指定された契約期間内に完成または納入することが困難なためが1件となっております。なお、応札した2者につきましては、予定価格を上回っていた状況でございました。このことから、仕様内容を変更して再度業者指名をいたしましたが、11者を指名いたしまして、指名業者全者が辞退となりましたことから、12月の入札が成立していない状況でございました。辞退理由につきましては、技術的に自社での履行が困難なためが2件、現場代理人の常駐または専任の主任技術者等の配置が困難なためが5件、公表された設計額以下での自社の積算が困難なためが2件、指定された契約期間内に完成または納入することが困難なためが2件となっております。

以上でございます。

○加藤則夫議長　よろしいですか。

5番・宮坂裕之議員。

○5番（宮坂裕之議員）　再質疑を行います。

まず、災害用ドローンについてですが、運用において令和3年度中にトラブルがあったのかお伺いをいたします。また、トラブルがあった場合はその内容、そしてその後の対策についてお伺いします。

次に、鶴ヶ島消防署車庫建設工事の入札の辞退の理由につきましては承知をいたしました。先ほど辞退の理由をご説明いただきましたが、これはどのような要因でこういったことになったと考えられるのかお伺いをいたします。また、鶴ヶ島消防署車庫建設工事の現在の状況についてもお伺いをいたします。

○加藤則夫議長　神田次長、答弁。

○神田栄彦次長（坂戸署長事務取扱）　はじめに、ドローンの運用における令和3年度中のトラブルについてお答え申し上げます。

令和3年11月24日、坂戸消防署東分署で飛行訓練中に操縦不能となり墜落した事案が発生しております。原因につきましては、購入先であります業者に原因を検証していただいたところ、機体の不具合、操縦ミス、どちらとも言えないとのことでございました。

次に、その後の対策についてでございますが、この墜落事故の発生を受け、ドローンの運行に携わる者全員に対しまして、不測の事態が発生した場合に対応できるようトラブルシューティング研修、業者によるサポート研修を実施し、その後トラブルは発生しておりません。今後におきましても、坂戸・鶴ヶ島消防組合無人航空機運用要領を遵守した安全運行の徹底を図ってまいりたいと考えております。

以上でございます。

○加藤則夫議長　田口管理課長、答弁。

○田口　孝管理課長　次に、鶴ヶ島消防署車庫建設工事の入札の辞退の要因についてお答え申し上げます。

要因といたしましては、昨年のコロナ禍の影響と社会情勢の関係から、資材の不足などから物価の上昇が著しく、当組合で積算いたしました設計額を上回ったことや労働者の確保が難しかったことなどから、入札辞退となったものと思われます。

次に、鶴ヶ島消防署車庫建設工事の現在の状況でございますが、車両を保護する観点から車庫の建設は必要であるため繰越明許し、令和3年度の2回の入札結果を踏まえ、仕様等の変更を行い、令和4年4月に3回目の入札を実施いたしまして、令和4年10月27日に完成に至った状況でございます。

以上でございます。

○加藤則夫議長　よろしいですか。

5番・宮坂裕之議員。

○5番（宮坂裕之議員）　ドローンについてのみ再々質疑を行います。

こうしたトラブル等の対策も行ってきたわけでありますが、この1年間の運用を生かした今後の活用についてお伺いをいたします。

○加藤則夫議長　神田次長、答弁。

○神田栄彦次長（坂戸署長事務取扱）　この1年間の運用を生かした今後の活用についてでございますが、この1年間定期的な訓練等を積み重ね、災害時における飛行の安全を確保できる体制を構築するとともに、実災害を想定した訓練を継続的に実施し、応用的な操縦技能の習得、緊急事態における対応能力の向上に努めたところでございます。今後におきましては、新たな操縦員を増員し、ドローンの情報収集能力を最大限活用し、火災現状、水難救助現場等においてさらなる迅速かつ安全な運用体制の確保に努めてまいりたいと考えております。

以上でございます。

○加藤則夫議長　よろしいですか。

○5番（宮坂裕之議員）　はい。

○加藤則夫議長　ほかに。

（「なし」の声）

○加藤則夫議長　質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

（「なし」の声）

○加藤則夫議長　討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより議案第11号を採決いたします。

本案は原案のとおり認定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

○加藤則夫議長　ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり認定されました。

――――――――――――――― ◇ ―――――――――――――――

◎議案第12号の質疑、討論、採決

○加藤則夫議長　次に、日程第5・議案第12号・「坂戸・鶴ヶ島消防組合職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定の件」に対する質疑に入ります。

（「なし」の声）

○加藤則夫議長　質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

（「なし」の声）

○加藤則夫議長　討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより議案第12号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

○加藤則夫議長　ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

――――――――――――――― ◇ ―――――――――――――――

◎議案第13号の質疑、討論、採決

○加藤則夫議長　次に、日程第6・議案第13号・「坂戸・鶴ヶ島消防組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定の件」に対する質疑に入ります。

（「なし」の声）

○加藤則夫議長　質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

（「なし」の声）

○加藤則夫議長　討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより議案第13号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

○加藤則夫議長　ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

――――――――――――――――――――◇――――――――――――――――――――

◎議案第14号の質疑、討論、採決

○加藤則夫議長　次に、日程第7・議案第14号・「坂戸・鶴ヶ島消防組合行政財産の使用料に関する条例の一部を改正する条例制定の件」に対する質疑に入ります。

（「なし」の声）

○加藤則夫議長　質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

（「なし」の声）

○加藤則夫議長　討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより議案第14号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

○加藤則夫議長　ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

――――――――――――――――――――◇――――――――――――――――――――

◎議案第15号の質疑、討論、採決

○加藤則夫議長　次に、日程第8・議案第15号・「坂戸・鶴ヶ島消防組合会計年度任用職員の報酬等に関する条例制定の件」に対する質疑に入ります。

（「なし」の声）

○加藤則夫議長　質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

（「なし」の声）

○加藤則夫議長　討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより議案第15号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

○加藤則夫議長　ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

◇

◎議案第16号の質疑、討論、採決

○加藤則夫議長　次に、日程第9・議案第16号・「令和4年度坂戸・鶴ヶ島消防組合一般会計補正予算（第1号）を定める件」に対する質疑に入ります。

7番・田中栄議員。

○7番（田中　栄議員）　7番、田中栄です。ただいま議案としております令和4年度坂戸・鶴ヶ島消防組合一般会計補正予算（第1号）を定める件につきまして、質疑を行います。

5ページ、総務費、項1総務管理費、目1一般管理費の10、需用費についてです。ロシアによるウクライナ侵攻に伴うエネルギーの供給不足や急激な円安などの影響があるかと思いますが、今回光熱水費に439万4,000円の増額補正とのことです。まず、補正の内容についてお伺いします。

○加藤則夫議長　沼田次長、答弁。

○沼田淳司次長（総務課長事務取扱）　お答え申し上げます。

増額補正の内容についてでございますが、現下の社会情勢等により電気料金、ガスの従量料金等が値上がりしている状況等から光熱水費に不足が見込まれ、ガス料金の不足分を増額補正するものでございます。

以上でございます。

○加藤則夫議長　よろしいですか。

7番・田中栄議員。

○7番（田中　栄議員）　再質疑を行います。

1点目として、ガス料金の状況について、2点目として、電気料金やガソリンなどほかの光熱水費の状況について、以上の2点をお伺いします。

○加藤則夫議長　沼田次長、答弁。

○沼田淳司次長（総務課長事務取扱）　お答え申し上げます。

はじめに、ガス料金の状況についてでございますが、4月分から9月分までの支出実績の合計額で申し上げますと、ガス料金の状況につきましては、前年度の同期と比較いたしますと、令和3年度が143万2,646円に対しまして、令和4年度は244万2,992円で約71%の増加となっております。

次に、ほかの光熱水費等の状況についてでございますが、電気料金につきましては、令和3年度が432万7,485円に対しまして、令和4年度は552万1,057円で約28%の増加、ガソリンなどの燃料費につきましては、令和3年度が336万822円に対しまして、令和4年度は383万453円で約14%の増加となっております。光熱費等につきましては、全体的に支出額が増えている状況でございますが、電気料金及び燃料費等につきましては、現在の支出状況から当初予算の範囲内で対応できるものと見込んでいるところでございます。

以上でございます。

○加藤則夫議長　よろしいですか。

7番・田中栄議員。

○7番（田中　栄議員）　再々質疑を行います。

今後も光熱水費は値上がりしていくおそれがありますので、その対応についてと、坂戸市は本年9月22日に都市宣言として坂戸市ゼロカーボンシティ宣言を制定しました。2050年までの脱炭素社会の実現に向け、市民、事業者、行政等が一体となり、二酸化炭素排出量実質ゼロを目指します。これまでも市内公共施設のLED化や太陽光発電施設の設置を進めてまいりました。そこで、脱炭素等の環境を考慮した設備等の整備についての考えについてをお伺いします。

○加藤則夫議長　沼田次長、答弁。

○沼田淳司次長（総務課長事務取扱）　お答え申し上げます。

今後の対応と設備の整備についてでございますが、器具等を更新する際は省エネルギー化及び環境に配慮した器具を選定するとともに、脱炭素等の環境を考慮した設備整備、太陽光発電や蓄電池等の大規模な整備につきましては、関係部局と調整し研究してまいります。今後につきましても、光熱水費の推移は不確定な状況でありますので、社会情勢などを注視しつつ、消防組合の活動が滞ることがないよう努めてまいります。ご理解いただきたいと存じます。

○加藤則夫議長　よろしいですか。

○7番（田中　栄議員）　了解しました。

○加藤則夫議長　ほかに。

（「なし」の声）

○加藤則夫議長　質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

（「なし」の声）

○加藤則夫議長　討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより議案第16号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

○加藤則夫議長　ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

以上をもちまして、今期定例会の議事は全て終了いたしました。

◇

◎議長の挨拶

（加藤則夫議長起立）

○加藤則夫議長　閉会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

議員の皆様のご理解とご協力を賜り、閉会の運びとなりましたことに深く感謝を申し上げます。

日ごと秋の深まりとともに、朝夕肌寒さを感じる季節となりました。議員各位におかれましては、時節柄何かとご多用のこととは存じますが、くれぐれも健康にはご留意いただきまして、今後とも地域の進展と消防行政推進のため、なお一層のご尽力を賜りますようお願いを申し上げまして、閉会のご挨拶といたします。ありが

とうございました。

（加藤則夫議長着席）

◇

◎管理者の挨拶

〇加藤則夫議長　石川管理者から挨拶のため発言を求められておりますので、これを許します。

石川管理者。

（石川　清管理者登壇）

〇石川　清管理者　議員の皆様方におかれましては、大変ご多用の中、全員の方のご出席を賜りまして、提出議案6件につきまして原案どおり認定及び可決をいただきましたことに、心から感謝を申し上げます。

去る11月6日に行われました坂戸・鶴ヶ島消防組合特別点検では、議員皆様方におかれましては、早朝よりご臨席を賜り、ご指導をいただきましたことに、深く感謝を申し上げる次第であります。

7月議会定例会以降の火災等の概要につきましてご報告を申し上げます。本年1月から10月までの火災件数は30件で、前年同期と比較をいたしますと21件の減となっており、このうち建物火災は19件であります。

同期間の救急出動件数は7,481件で、前年同期と比較をいたしますと1,101件の増となっております。今後におきましても、ますます複雑多様化する火災をはじめ、各種災害に的確に対応するため、職員ともども努力をしてまいりますので、議員皆様方には変わらざるご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

議員皆様方におかれましては健康に十分ご留意され、ますますのご活躍をご祈念申し上げまして、挨拶といたします。ありがとうございました。

（石川　清管理者降壇）

◇

◎閉議及び閉会の宣告　（午前10時35分）

〇加藤則夫議長　これをもちまして、令和4年11月第4回坂戸・鶴ヶ島消防組合議会定例会の議事を閉じ、閉会といたします。